

# 研修報告書

令和5年 5月 1日

渋川市議会議員 安カ川信之様

仁政クラブ  
田邊寛治  
田中猛夫

政務調査費を利用した研修について、下記のとおり報告します。

## 1. 参加した研修会

自治体議会特別セミナー in 渋川「議員の資質向上と議会運営の基本」

- 開催日時 令和5年4月25日（火）13時30分から16時
- 会場 渋川市民会館 第1会議室
- 講師 自治体議会研究所 体表 高沖秀宣
- 受講料 7,000円
- 受講プログラム

### (1) 議員の資質向上の在り方

#### 【議会の役割・機能】

- ・議事機関としての議会（憲法第93条）
- ・議決機関としての議会の機能
- ・執行機関の事務執行に対し、これを監視する機能

議事機関としての審議・議決・議案提出を通じ、政策形成機能を担う。しかし、現状は、政策形成機能は発揮されていない。地方分権が進展し、地方自治体の自己決定の領域が拡大する中、議会の政策形成機能の一層の発揮が求められる。

### (2) 議会運営の基本

- ・二元代表制について
- ・二元代表制における議会の役割

議会は、首長の追認機関ではない。執行機関の追認機関から脱皮し、自治体意思の決定機関としての自覚を持ち、住民に開かれ、住民とともに歩む議会を目指すべきである。今後、執行機関への質問だけの議員から議員同士の討議を中心とした議会運営へ改革すべき。監視型の議会から政策提言型の議会へ。

### (3) 議員力・議会力の強化

- ・議会基本条例

議員力・議会力の強化を図るためには、議会基本条例の制定が必要

- ・議会改革とは何か

議員一人の意見は、議会の意見ではない。議会が二元代表制の下で、議会の役割を

十分発揮するためには、市長等に対する監視機能を十分果たすとともに、政策立案及び政策提言を議員間で共有し、議会全体の政策資源として、市民のためにより良い政策とする力及びその政策実現に向けた総合的な活動（議会力）を高める必要がある。このために、議員は、地域の課題を把握し、その解決を目指して調査し、政策を構想する能力奈良に日その活動（議員力）を更に高めてゆく。

#### （４）監視機能の強化

- ・一般質問の反映と充実

一般質問をどう捉えるかは、重要な問題であり、一人の議員個人の問題ではなく、議会としてどう考えるかの問題となっている。

- ・一般質問のポイント

執行部の職員は、決して全ての情報、執行部にとって都合の悪い情報は議員に渡さない、質問する前に政務活動費を使用して十分調査すること。単に質問しただけに終わってはならない。

- ・一人の議員の政策提案を議会からの政策提案に

- ・一人の議員の問題提起を委員会の所管事務調査に

#### （５）政策提案・政策提言の強化

議会の機能強化は、市政における課題の解決を図るため、政策を構想し、その実現のために必要な仕組に関する条例案を議会に提案する政策立案と市政における課題の解決を図るため、必要と思われる政策を提言書としてまとめ、市長等に対し、この提言書の提出をもって提案する政策提言の機能の強化を図る。

#### （６）通年制議会

##### 通年議会のメリット

- ・いつでも議会を開くことができるため、より慎重な議案審議や専門的な調査が可能
- ・委員会を必要に応じて開催できるので、調査研究活動や議員間の討議の活性化
- ・市政に対する監視機能や政策立案の機能強化
- ・市長や議員が必要に応じて議案を提出できる。
- ・市長が提出する議案など年間を通じて審議することができるため、市長専決処分を必要最小限に抑制することができる。

#### （７）ウイズコロナ時代の議会運営

- ・議事機関としての機能の維持

予算議案は議会が議決するものであり、補正予算議案の専決を抑制

- ・多様性のある議会

女性議員の立候補しやすい環境整備

- ・オンラインによる委員会・本会議の開催
- ・議員政治倫理規定に関する条例の制定
- ・政務活動費の有効利用